

上毛電鉄新聞

〈発行日〉
令和4年8月16日
〈発行者〉
中村美結

み力がいっぱい上毛電鉄

上毛電鉄は、中央前橋から西桐生の区間を走っている。

上毛電鉄は国の登録有文化財に、にん定され定された橋りょうや、駅などのお宝が多い。そうした歴史的なし設以外にも

お宝がふんだんにかくされてい

本来は、上毛電気鉄道と言おう。

一九二六年五月二七日から設立(大正十五年)

春秋のイベント日や貸物列車として走っている。一九二八年

11月10日から走り始めた歴史的な電車です。国鉄が定めた色のこげ茶色になっている。角張

った武こつな車両になっている。



昭和初期にたん生したデハ101

車内

古風な板張りレトロな形の昭和座席のひびかけ部分のせうしやく↓時代を感じさせる。



京王井の頭線当時の700形

上毛電鉄の車両はすべてが700形です。京王井の頭線を走った300系が使われている。

京王の300系は一九六二年から製造された電車です。

前面の上部にせんいきょうかプラスチックが使われる。

パステルカラーで七色の色分けをする。↓当時の車両としては画期的な試みが行われる

700形は全部で二両×八編成になっている。車体側面は、上毛電鉄カラーのフィヨルドグリーン、赤のはなやかなハ

色になっている。



サイクルトレイン

平成十七年四月

サイクルトレインは乗車券のみで自転車の持ちこみができる。(無料)ホームの出入りがスロープのみなので自転車利用者、高れい者に便利。

今では4000台以上利用!!



かざりつけされた電車!!

季節ごとにかざりつけされた電車をデコトレインと言おう。運がよければ乗り込ませることができ。手作り

春



てん上にさくらがかざられていて、また、干支のぬいぐるみがかざりつけられている。

夏



夏は風りがかざられている。風りん電車がか走る。また、かき氷や、ひまわりなどもかざられている。風りんの数は、2両編成に約100個!!

走る水族館!!

電車の中を海に見たて、天井やまど、ドア付近にお魚が約100種類以上泳ぐ。まるで水族館のような、いきいきを楽しめます。

上毛電鉄が走る景色



春

桐生球場前駅の桜は春には満開です。車をつからも桜並木がよく見えます。毎年多くの人がお花見におとずれます。

秋



秋はかぼちやあはけのかざられていて、パロウイン電車。他にもこもかざりつけられている。

冬



のぬいぐるみ、クリスマスツリーがかざりつけられている。クリスマス編成に約100個!!

ぐんまちゃん列車

ぐんまちゃんをデザインしたぐんまちゃん列車、8編成のうち、700形車両にぐんまちゃんのイラストがかいてあったり、2022年3月末まで

秋



富士山下駅へ向かう写真です。富士山下駅のすぐ目の前にあり、紅葉がきれいに見えます。また、水面に鉄橋や車体が映ってくれます。

編集後記

私は鉄道にあまり興味はなかったけど、身近におもしろい電車があっおどるきました。1は心に残ったのはサイクルトレインです。高れい者にもありがたい電車だったからです。また、デコトレインにもスタッフのアイデアがあったのでこれからも乗りつけられてほしいと思いました。